



はまぐり支部会報

2017年 12月 NO. 288号

事務局 〒511-0112
 桑名市多度町福永 12 番地
 近藤 茂樹
 TEL&FAX 0594-48-3020
 携帯 090-5037-5895

早いものでもう師走を迎えます。北風が身に染みる季節です、何かと慌ただしい12月ですが皆さん体調管理に気をつけて良いお年をお迎えください。

戊年はどんな事になっているのですかね。干支の事が話題になるのもこの時期だけですが、一年の巡りが最近ことのほか早く感じられます。一日は昔も今も変わりませんが、年を重ねるとそうなるのかと根拠のない事を考えたりもします。若かりし頃は生きるのに精一杯で花鳥風月を楽しむ余裕もなかったけど、その時その場を頑張っていたんだなと今は納得しています。一日の大切な時間をどう使ってきたかこれからどう使うのか未だ先は見えずですが、なるべく悔いの残らない日々をしたいものですね。

さて、11月の支部例会は全国支部対抗戦の取材に忙しい中、中部本部日置事務局長が来られました。皆さんにも早く集まりいただき、受賞対象の会員さんを囲み和やかな雰囲気の中で無事例会は終了いたしました。日置さんは最後まで例会の様様を見ていただきました。また講師の戸田先生にもご協力頂き有難うございました。記念写真を12月例会に持参しお渡しますのご希望の方は必ず出席ください。

来年度の支部対抗戦はプレッシャーがありますが、皆さんの活躍を期待しています。

当支部は撮影会を比較的多く実施しています。当然参加、不参加は皆さんのご都合次第です。平日の撮影会もありますので仕事がある方は参加できませんが、会員さんの満足できる撮影会になるよう努力してまいります。一人で楽しむ写真の延長線上に支部はあります。好きな事を自由気ままにやれることは精神的、身体的に誠に良い事ですが現実的ではありませんね。それでも写真は生活の重要な一部を占める存在になりつつあるのは現実です。

【会員連絡】

■新春六華苑祭 1月13日(土)、14日(日) 午前10時～午後4時 六華苑番蔵棟

出品者6名 前日1月12日(金)に作品搬入設営をします。半切パネルでの展示 詳細は例会にて伴平蔵、蓮本和雄、川村春代、水谷武信、桑原民雄、桑原澄江各氏。 会場当番 桑原澄江さん

■第32回三重県本部フォトコンテスト公開審査 12月2日(土)13時から 津総局 3F

金曜日までに支部長まで届けてください。作品は支部で取り纏めて会場へ持参いたします。当日公開審を見学される方は午前10時30分に星川パロ- P に集合。

■三重県本部フォトハイキングコンテスト公開審査 12月16日(土)13時から 津総局 3F

有料1点200円。第1回桑名石取祭、第2回東海道関宿街道祭り当日の写真に限ります。

12月9日の例会に応募作品を持参ください。作品は支部で取り纏めて会場へ持参いたします。

■2017 三重県本部日本の自然フォトコンテスト公開審査 1月13日(土) 13時から 津総局 3F

応募料1点300円 作品は支部で取り纏めて会場へ持参いたします。

■ラッキータウンテレビ放映写真作品の提供者と順番が下記のように変更になりました。

12月から開始 初回 伊藤則夫さん 2回 鈴木美記朗さん 3回 小島陽三さん 4回 羽根俊夫さん
 5回 羽根和子さん 6回 近藤茂樹さん 7回 桑原民雄さん 8回以降も出品承諾者のみ順次継続

■忘年会のお知らせ 12月22日(金)午後7時予定 会場は和風料理処'ふるさと'です。

会費6,000円(女性5,000円) 12月の例会にて出欠を確認いたします。マイクロ送迎します。

■例会、研究会日/作品部門、審査講師予定 桑名市大山田コミプラにて例会は土曜日の午後6時～9時30分

12月例会	9日/第2土曜日	一般の部	審査講師	近藤茂樹支部長
※1月例会	13日/第2土曜日	一般の部	審査講師	近藤茂樹支部長
1月研究会	27日/第4土曜日	3月写真展の作品準備等		会員のみ

注意:講師は変更もあります。ネイチャーは規定人数、点数不足の場合一般の部に繰り入れることもあります。

※1月13日例会は昼間の県本部日本の自然フォト公開審査が終了次第帰りますが開始が遅れる場合もあります。

【12月の支部撮影会等案内】 日程、計画は予告なく変更する場合がありますが必ず会員さんには連絡します。

①12月14日(木) 遠山の霜月祭り 程野正八幡宮境内 祭の最高潮は午前2時過ぎからです。

集合場所、時間: 多度ピ駐車場 当日午後9時頃出発します。翌日昼ごろ帰ります。

②12月28日(木) 和歌山県荒船海岸気あらし等の撮影 天候により日程を前後する場合があります。

集合場所、時間: 星川パロ- 駐車場 前日午後11時頃出発





【12月以降のコンテスト・写真展等の案内】

各情報は月刊誌「フォトアサヒ」に掲載案内されています

- 第32回三重県本部フォトコンテスト公開審査 12月2日(土)13時から 朝日新聞津総局
- 三重県本部フォトハイキングコンテスト公開審査 12月16日(土)13時から 朝日新聞津総局
- 2017 三重県本部日本の自然フォトコンテスト 1月13日(土)13時から 朝日新聞津総局
- 第10回全日本まつりフォトコンテスト 応募締切り 12月15日(金)必着
- 第64回日本写真文化協会全国展フォトコンテスト 応募締切り 2月10日(土)消印有効
- 桑名の魅力を伝える写真コンテスト 桑名市ブランド推進課 応募締切り 1月31日(水)消印有効

【11月例会成績】審査講評:戸田英義中部本部委員以下敬称略

出席者 21人
 出品者 16人
 出品数 56点

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	自由部門(一般の部) 11月例会成績
次点	川村	伊藤	水谷	羽根	蓮本	近藤	久納	羽根	菅野	
伴平蔵	春代	則夫	純司	和子	和雄	光治	映子	俊夫	偉民	



1席



2席

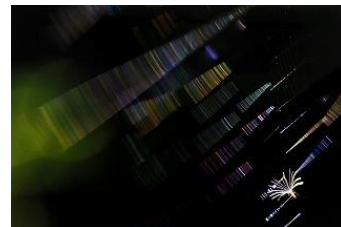
1席: 桑原民雄「秋祭り」……堤防沿いを引かれる石取祭り。なんとも素朴な風景の中での秋祭り。空の青さと白いすじ雲が構造手的で効果と引き締める構図となった。
 2席: 菅野偉「はにかみ」……関街道祭りでの作品。少女の表情が恥ずかしそうにも見えており画題となった。大胆に切り取った構図が成功した。
 3席: 羽根俊夫「祭り仲間」……よくある祭りの光景ではあるが縁台に腰かけた人と隣の夫人の視線の先に何か面白い事があることを予感させる構図に仕上げた。



3席

出品者 18人
 出品数 66点

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	ネイチヤ部門 11月例会成績
次点	近藤	羽根	桑原	鈴木	水谷	川村	羽根	伴平蔵	近藤	
桑原澄江	藤祐子	根俊夫	原民雄	木美記	谷純司	村春代	根和子	平蔵	美智	



1席

1席: 津川美智「プリズム」……すぐに津川さんと判る作品。毎回蜘蛛の糸の面白い作品を見ているが今回も蜘蛛の位置と背景の処理が素晴らしでき。
 2席: 近藤光治「冬支度」……朝の色温度は青味が増すのを意識して多少強調しているが手前の蓮と薄らと霧かかった遠景が水面に映える作品。
 3席: 伴平蔵「宇宙」……星を点にして背景の山とのバランスを考えた構図。明け方の夜空と差し込む日の光が絶妙なタイミングで撮れた。



2席



3席

【今月の例会】 12月9日(土)PM6:00より

審査講師は近藤茂樹支部長の予定です。
 一般の部での作品審査講評を致します。
 フォトハイキングコンテスト公開審査前ですので桑名の石取祭りと関宿街道祭り応募候補作品も持参ください。
 ※会員皆様へ 各公開審査会場を見に来てください。桑名から津市まで多少時間はかかりますが、皆さんの作品づくりの参考となりますので是非来場ください。

